音量の調節

- ここでは、電話機の音量調節について、以下のことを説明します。
- ●「受話音量を調節する」(⇒ P.10)
- 「スピーカ受話音量を調節する」(⇒ P.11)
- ●「着信音量を調節する」(⇒ P.12)
- ●「側音量を調節する(側音量調節)」(⇒ P.13)
- 「ボタンを押したときの音を調節する(ボタン押下音切替)」(⇒ P.14)

MEMO

音量調節は、電話機のサービスメニューを使って調節できます。サービスメニューについては、「1-3 サービスメニューの使いかた」(→ P.17)を参照してください。

受話音量を調節する

受話器から聞こえる音量を調節することができます。

通話中に受話音量を調節するには

受話器で通話中



)を押して受話音量を調節する

- を押すと、受話器から聞こえる音声が大きくなります。
- を押すと、受話器から聞こえる音声が小さくなります。



第

1

スピーカ受話音量を調節する

スピーカから聞こえる音量を調節することができます。



第

着信音量を調節する

外線、内線、ドアホンなどからの着信音量を調節することができます。



節することもできます。

第



側音量を調節する(側音量調節)

側音量とは、通話中に自分の音声が受話器から自分の耳に入ってくる音のことです。 ※この設定は、ISDN 回線の場合のみ有効です。アナログ回線の通話では、側音量は自動的にオフになります。



第

ボタンを押したときの音を調節する(ボタン押下音切替)

ボタンを押したときの音を鳴らすか鳴らさないか、ON/OFF で設定できます。



(♀)を押して、ボタン押下音の [ON] 待受画面で、(確定)を押す または、[OFF]を選択して、(^{確定})を押す 電話機のディスプレイにメインメニューが表示さ れます。 ≪ボタン押下音設定≫ 10N* 20FF 🚱で [8 : 音設定] を選択して、 🎰 押す 現在設定されている所に「*」が表示されます。 システム管理電話機では[8:音設定]、一般ユーザ ● お買い上げ時は「ON」です。 電話機では[7:音設定]を選択します。 ● 設定できた場合は、登録完了音が鳴ります。 «xi-» ۲ ● ボタン押下音の切替が設定され、「音設定」メ 6オートタ・イヤル ⑦応答ガイダンス管理 ニュー画面に戻ります。 8音設定 💬で[5:ボタン押下音設定]を選択し て、確定を押す システム管理電話機では[5:ボタン押下音設定]、一 般ユーザ電話機では[4: ボタン押下音設定]を選択し ます。 ≪音設定≫ ۲ ③化。-力受話音量 4.刈ディ設定 ⑤ボタン押下音設定

ディスプレイの濃淡を調整する(LCD コントラスト調整)

電話機のディスプレイのコントラストを8段階で調節することができます。



バックライトを設定する(LCD バックライト点灯調整)

ディスプレイのバックライトは、3つの状態に変更できます。

バックライトの状態	内容
都度点灯	電話をかけたり、受けたりするときなどに一時的に点灯します。 (待機中は消灯)
常時点灯	使用中または待機中、常に点灯状態です。
常時消灯	使用中または待機中、常に消灯状態です。

待受画面で、(確定)を押す

電話機のディスプレイにメインメニューが表示さ れます。



🚱で [9 : 表示設定] を選択して、 曜

システム管理電話機では[9:表示設定]、一般ユー ザ電話機では[8:表示設定]を選択します。

\$

で[3:表示形式設定]を選択して、 確定を押す

一般ユーザ電話機では、「表示設定|メニュー画面が 表示されないので、手順4へ進みます。

≪表示設定≫
11着信ランプ
2履歴表示設定
③表示形式設定



😯で [6 : LCD バックライト設定] を 選択して、確認を押す

システム管理電話機では[6:LCD バックライト設 定]、一般ユーザ電話機では[2:LCD バックライト 設定]を選択します。

≪表示形式設定≫ ④表示文字設定	\$
「5LCD コントラスト調整	
⑥LCD バックライト設定	

🛇 を押してバックライトの点灯の設 定を選択する

≪ LCD バックライト設定≫	
①都度点灯*	
2常時点灯	
③常時消灯	

- お買い上げ時は都度点灯です。
- バックライトの設定は、「都度点灯」、「常時点 灯」、「常時消灯」のいずれかを選択します。

(確定)を押す

6

- LCD バックライト設定が設定され、「表示形式 設定」メニュー画面に戻ります。
- 設定できた場合は、登録完了音が鳴ります。

1